

～転入した教職員の紹介～

保護者、地域の皆様、一生懸命がんばります。



野原 勇紀(のはら ゆうき) 教頭先生

村上市立神林中学校から参りました。出身は、新潟県のもう一つの島、佐渡島です。「雄大な自然と、穏やかな時間に包まれて」(粟島浦ガイドブックより)初の来島ですが、まさしくそう感じる粟島だと感じました。私は、出会いを大切にしています。粟島浦村の児童生徒と会えるのを楽しみにしていました。教頭として、児童生徒の健やかな成長の助けになれるよう頑張っていきたいと思ひます。よろしく、願ひします。



横木 直子(よこき なおこ) 先生

新潟市立曾野木小学校から参りました。生まれも育ちも新潟市です。小学校教諭になって10年目の今年、ずっと胸に秘めていた「いつか粟島で先生をやってみたい!」という願ひが叶ってとてもうれしい気持ちです。「教育は人なり」と言われていますが、粟島のみなさんと力を合わせて、一人一人の子どもたちを大切にしていきたいと思ひます。よろしく願ひします。



宮路 潤(みやじ じゅん) 先生

燕市立燕中学校から参りました。出身は、燕市です。粟島には今回の赴任で初めて来ました。新しい出会いをととても楽しみにしていました。粟島の児童生徒と楽しく学びながら、子供たちの成長を見守りたいと思ひます。児童生徒の元気に負けないよう、精一杯頑張ります。よろしく願ひいたします。



遠田 茉央(えんた まお) 先生

長岡市立栖吉中学校から参りました。来島して数日ですが、写真の何倍もきれいな自然と地域の方の温かさに驚きと魅力を感じています。初めてのことばかりで不安がありますが、出会いと経験を大切に、生徒と笑顔で過ごせるように頑張っていきたいと思ひます。(まずはわかめ採りにどきどきです。)これから、よろしく願ひいたします。



馬場 大地(ばば だいち)先生

新発田市立本丸中学校から参りました。粟島に来たのは初めてですが、地域の方々の温かい支援の下で、児童生徒が元気いっぱい生活している様子がありました。子供たちと過ごすこれからの日々を楽しみにしています! 今後も地域、保護者の皆様にご協力をお願いすることもありますが、よろしく願ひします。



村井 純麗(むらい すみれ) 先生

青森出身、粟島2年目、普段は地域おこし協力隊としてあわしま牧場に勤めております。本年度から、粟島浦小中学校のSSS(スクールサポートスタッフ)の先生になりました。学校、児童、生徒のサポートが主なお仕事になります。勤務は毎日ではありませんが、地域と学校の笑顔の為に尽力出来たらと思っております。いつでも気軽にお声掛けください。どうぞよろしく願ひいたします。

日本海を越えていく



ご入学おめでとうございます

校長 沼崎 幸治

春の訪れとともに、小鳥たちのさえずりがあたり一面に響き渡る季節となりました。その清らかな調べは、まるで新しい門出を祝福するかのようには心に染みわたり、希望に満ちた空気を運んでくれます。

このよき日に令和七年度粟島浦村立粟島浦小中学校の入学式を晴れやかに挙行できますことを心より感謝申し上げます。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。真新しい服装に身を包まれたお子様の姿に感慨もひとしおのことと存じます。心よりお祝いを申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。私たち教職員一同、そして在校生一同、皆さんの入学を心より歓迎します。ただ今の呼名での返事を聞き、これから始まる学校生活への期待とやる気を強く感じる事ができ、うれしく思ひます。

小学校へ入学した皆さん、入学おめでとうございます。お兄さんやお姉さんたち、そして先生方は、皆さんが入学してくるのを楽しみに待っていました。今の気持ちはどうですか?うれしい気持ちと不安な気持ちがあるのではないのでしょうか。初めは、分からないことがたくさんあることでしょう。でも、大丈夫です。後ろにいるお兄さん、お姉さんたちも1年生の時は同じでした。だから、気持ちをよくわかってくれます。困ったことがあれば、何でも聞いてください。きっと優しく教えてくれたり、手伝ってくれたりするはずですよ。その時は、笑顔で「ありがとう」と言ってください。そうすれば、みんながいい気持ちになって、楽しくなるはずですよ。

中学校に入学した皆さん、入学おめでとうございます。中学校は、小学校よりも学習内容が深く、広く、授業の進度も早くなります。そして、学期ごとの定期テストや単元テストなどもあります。分からなかったらどうしよう、勉強はどうやってすればいいのだろう、など不安なことも多いと思ひます。でも、考え方を変えれば、分からないことやできないことがあるということは、それだけ、成長できるチャンスがたくさんあるということです。学習だけでなく、この粟島浦小中学校は、行事や地域とのつながりもとても充実しています。先輩や後輩のつながりもとても深く、お互いに助け合って成長しています。地域の皆さんは、小中学生を島の宝として大事に関わってくれます。だから、失敗を恐れずに、いろいろなことに挑戦しましょう。分からないことは周りの人に聞きましょう。どんどんたくさんの人と関わってください。それが大きな成長につながります。

幸せに生きるという意味の「ウェルビーイング」という言葉を聞いたことがありますか。幸せに生きるためには四つのことが大切だと言われます。「ありがとう」という人とのつながりと感謝の気持ち。「やってみよう」という自己実現と挑戦の気持ち。「なんとかなる」という前向きな気持ち。「あなたらしく」という自分を大切にす気持ち。この四つの気持ちを大切に学校生活を送ってほしいと思ひます。

結びになりますが、当校は、教育目標にある知・徳・体のバランスの取れた育成を目指しています。極少数、小中併設の良さを生かすとともに、この粟島浦村という豊かな自然と人情味あふれる人々とのつながりを大きな支えとして「地域と共に歩む学校づくり」の実現のために尽力してまいります。皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、願ひを申し上げます。

(入学式 校長式辞一部改)

ご入学おめでとうございます

4月4日（金）に新任式、始業式、入学式を行いました。新たに教職員6名、新入生7名（小学生1名、中学生6名）、転入生（小学生1名、中学生2名）を迎え、栗島浦小中学校の令和7年度がスタートしました。



新入生、転入生の紹介

新入生

<小学校>

<中学校>

※個人情報保護のため名前は掲載していません。

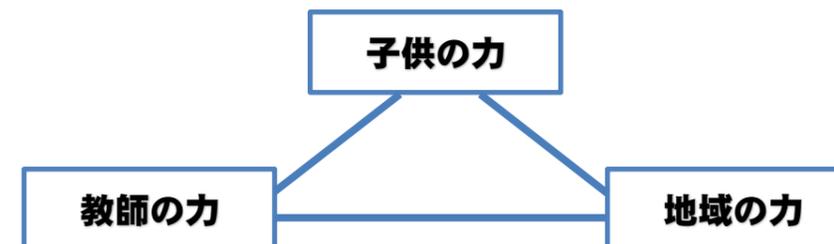
転入生

楽しい学校生活を一緒に送みましょう。

栗島浦村立栗島浦小中学校の教育目標は、

- ・自ら進んで学習する子ども（知）
- ・思いやりを持ち助け合う子ども（徳）
- ・めあてを持って体を鍛える子ども（体）

になります。そして、教育目標の実現を図るためには、以下の3つの力が必要です。



3つの力を集結し、相互に向上・発展させ、協働することで子供たちの成長に繋がります。ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和7年度学校経営方針（一部抜粋）

目指す学校像…「子供・保護者・教師の夢や希望にあふれる学校」

目指す子供像…「何事にも主体的に取り組む子供」

目指す教職員像…「率先垂範・凡事徹底・プラスαを目指す教職員」

重点実践事項

- (1) 子供の学習改善を図る
- (2) 自己理解と他者理解の双方向を通じて自他の良さを理解し合うとともに、自己肯定感や自己有用感をもたせ、集団の中での自己存在感を高める。
- (3) 基礎体力の向上を図る。
- (4) 未来を切り拓く力や郷土愛の育成を図る。

令和7年度教職員構成

校長	沼崎 幸治			
(小)教頭	星 邦央	(中)教頭	野原 勇紀	数学
(小)教務主任	市島 喜一郎	(中)教務主任	宮腰 健男	社会
1・2年生担任				
(小)3・4年生担任	横木 直子	(中)1年生担任	遠田 茉央	国語、音楽
(小)5・6年生担任	近 和真	(中)1年生担任	馬場 大地	英語
養護教諭	榎本 真那香	(中)2年生担任	加藤 拓馬	体育、美術
事務員	脇川 綾子	(中)2年生担任	山田 大輝	数学、家庭科
用務員	五十嵐 利一	(中)3年生担任	渡邊 章頭	英語、技術
スクールサポートスタッフ	村井 純麗	(中)3年生担任	宮路 潤	理科

今後の予定

4月14日(月)	心臓検診	5月 1日(木)	創立記念日、耳鼻科検診
16日(水)	自転車安全教室	2日(金)	島びらき(~3日)
17日(木)	全国学力状況調査(小6、中1)	7日(水)	学校生活アンケート、専門委員会
18日(金)	知能検査	10日(土)	健康ウォーク
21日(月)	避難訓練	14日(水)	児童生徒総会
22日(火)	小学校灯台遠足(23日予備日)	22日(木)	小学校クラブ活動
24日(木)	NRT テスト	23日(金)	専門委員会
25日(金)	授業参観日、PTA 総会		
30日(水)	尿検査② 内科検診		